

## 二酸化塩素センサ Memosens CCS50D

飲用水、プロセス水、あらゆる産業のユーティリティに最適なMemosensセンサ



詳細情報と現在の価格は以下をご覧ください:

[www.jp.endress.com/CCS50D](http://www.jp.endress.com/CCS50D)

### 利点:

- 様々なアプリケーションに対応する適切なセンサバージョン：トレース測定から最高200 mg/lまでの二酸化塩素測定が可能
- 短い応答時間により正確にプロセスを把握し、プロセスの変更や効率的なプロセス管理のための正しい行動をとることができます。
- プロセスの安全性の向上：高精度で長期安定性の高い測定により一貫したプロセス監視が可能になり、殺菌剤の濃度を低減できます。
- 柔軟な取付に対応：センサは、流通ホルダCCA151 および CCA250、浸漬ホルダに設置可能。流速5 リットル/h (CCA151)、30 リットル/h (CCA250)、または15 cm/s (浸漬) 以上では、実質的に流れの影響を受けずに測定可能です。
- センサ交換が瞬時で可能なためプロセスダウンタイムを最小化：ラボで事前校正済みのセンサをプラグアンドプレイでプロセス内のセンサと交換できます。
- Liquilineマルチパラメータ変換器に接続することで、その他の水質分析パラメータと容易に組み合わせ可能です。

### 仕様一覧

- **測定範囲** 微量：0~5 mg/l ClO<sub>2</sub> 標準：0~20 mg/l ClO<sub>2</sub> 多量：0~200 mg/l ClO<sub>2</sub>
- **プロセス温度** 0~55 °C、凍結なし (32~130 °F)
- **プロセス圧力** 最大絶対圧200 kPa (最大絶対圧29 psi)

**アプリケーション:** Memosens CCS50Dは堅牢でメンテナンスが容易な二酸化塩素用センサです。飲用水、プロセス水、およびユーティリティにおいて、安定した測定値を迅速に提供します。本センサの使用により、最高レベルの水質と安全性を確保するための効率的な殺菌、二酸化塩素の過剰投与の回避、飲料工場でのClO<sub>2</sub>の除去および逆浸透を保証します。CCS50DはMemosenseデジタル技術により、

プロセスとデータの整合性を最大限に高めるとともに、操作も容易です。

## 機能と仕様

### 殺菌

#### 測定原理

二酸化塩素

#### アプリケーション

飲用水の適切な殺菌、冷却水システムでの病原菌発生の防止、パッケージング前の野菜の洗浄水、飲料システムにおける二酸化塩素の除去

#### 特性

溶存二酸化塩素の隔膜式測定

#### 測定範囲

微量：0～5 mg/l ClO<sub>2</sub>

標準：0～20 mg/l ClO<sub>2</sub>

多量：0～200 mg/l ClO<sub>2</sub>

#### 測定原理

隔膜式測定セル

二酸化塩素 (ClO<sub>2</sub>) の塩素還元時の電極電圧：約120 mV

#### 構造

PVDF隔膜式2電極測定セル

#### 材質

センサシャフト：POM

隔膜：PVDF

隔膜キャップ：PVDF

#### 外形寸法

口径：25 mm (0.98 inch)

長さ：161 mm (6.34 inch)

殺菌

プロセス温度

0～55℃、凍結なし  
(32～130°F)

---

プロセス圧力

最大絶対圧200 kPa  
(最大絶対圧29 psi)

---

温度センサ

10k NTC搭載 (Memosens)

---

接続

電磁式、Memosensテクノロジー搭載のデジタル接続ヘッド

---

詳細情報 [www.jp.endress.com/CCS50D](http://www.jp.endress.com/CCS50D)